



今年度の活動方針 【いつまでも街が元気であるために】

『街ing本郷は、様々な活動を通して、持続可能な社会の仕組みづくりに挑戦しています。』

日頃より、私どもの活動にご理解をいただき誠にありがとうございます。
おかげ様で、活動7年目を迎えることができました。これも皆々様のご支援の賜物です。
心より感謝申し上げます。

《29年度の活動方針と目標について》

①多くの方々に活動の場を提供します。

大学生、社会人、地域住民等、約20名の皆さんによって、活動しています。

②様々な地域課題の解決を目指します。

地域の担い手不足、空き(部屋・家)、少子高齢化社会、奨学金、等。
「書生生活」プロジェクトとして取り組んでいます。

③活動の【見える化】を実施します。

街ingだよりの発行、各種情報発信、代表理事による講演、取材対応等。

【我が街・本郷】が、10年後・20年後・50年後も、元気な街であるために本年度も引き続き活動して参ります。皆々様のご支援・ご指導・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



代表理事 長谷川大

書生生活とは？

書生生活とは、学生が地域の活動に関わりながら、学校の近くにある空き部屋に安く住むことができる、学生と地域をつなげる新しくちょっとレトロなライフスタイルです。
かつての本郷は「書生」の街。明治の頃から学生は本郷に下宿し、地域の中で共同生活を送りながら通学していました。しかし、現代の本郷は家賃が高く、学生が生活するにはハードルが高い街となっています。一方で、本郷界隈の空き部屋が実はどんどん増えています。

街ing本郷は、家賃が高くて学校の近くに住めない学生に、安く部屋を貸して経済的負担を減らすと同時に、多方面の街づくり活動に参加してもらい、街の活性化を図っており、2011年にスタートしてから、男女合わせて16名の書生が誕生しています。

地域活動は町会の祭りの手伝いや本郷地域のブランディング事業への参加、小学生の夏休みセミナーの実施など、多岐に渡ります。

2016年には対象アパートを1棟増やして制度のリニューアルを行い、体制の強化やブランディングを進めるため、東京都の助成事業にも選定されています。

今後も街ing本郷の書生生活にご期待ください。



書生紹介コーナー

【在籍10名、順次紹介していきます】

山部翔太郎と申します。
東京大学大学院森林科学専攻で、土砂・水・放射性セシウムの移動について勉強しております。研究の内容こそ地域活動と縁遠いものですが、本郷に住み、街ingの活動を通じてこの街のあたたかい方々と関わりを持つ中で、日々の暮らしが彩られ、学校も街も大好きになるという恩恵にあずかっています。お祭りや夏休みセミナーなどの活動に積極的に参加させていただき所存ですので、今後ともよろしく願いいたします。

(写真左 山部翔太郎)



街ing本郷の書生として、本郷に4年間住まわせていただいております三文字と申します。東京大学で都市デザインの研究をしています。大学の近くに住もうと決め、書生となったのが2013年。これまでかれこれ4年間、日々の生活だけでなく町会のお祭りや夏休みセミナーなどで本郷地域に関わらせていただくことができ、もはや自分の故郷よりも慣れ親しんだ気がしております。新年度を迎えお世話になった本郷に何かお返しができないかと考えておりますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。(写真右 三文字昌也)

東京大学第90回五月祭開催のお知らせ

五月祭常任委員会では、地域の皆さまに五月祭を身近に感じていただけるよう、NPO法人「街ing本郷」さまのご協力をいただき、五月祭プレツアーや本郷通りへのフラッグ掲出を実施してまいりました。そしていよいよ、来る5月20日(土)・21日(日)に、東京大学の学園祭である五月祭が開催されます。独自性あふれる質の高い企画が多数出展し、お子さまからご年配の方までお楽しみいただける五月祭に、ぜひ足をお運びください。(五月祭委員)



<東京大学五月祭 開催情報>

日時：2017年5月20日(土) 21日(日)

両日とも9:00~18:00

場所：東京大学 本郷・弥生キャンパス



←写真

街ing本郷さまのご協力のもと、本郷通りの街灯に、五月祭のフラッグがかかられています。

編集後記

いつもご覧いただき、ありがとうございます。「街ingだより」の編集をとおして、街ing本郷の活動の幅広さを感じているところですが、なかでも今月号で取り上げました「書生生活」が街ing本郷の特徴的な活動になってきています。みなさまにもぜひこの「書生生活」を知っていただければと思っています。

次号からは、街ing本郷の会員様の紹介もしていきます。ご期待ください。(牧野研究室 大野)